

TV最優秀エス・トラスト

県C M ラジオはコサウエル グランプリ

県広告協会(会長・岡放送社長)は22日、大石剛静岡新聞社・静岡第21回県C Mグランプリ



審査結果を発表する大坪檀審査員長(左)ら
=22日午後、静岡市葵区

市の最終審査会を静岡市葵区で行い、テレビ部門はエス・トラストの企業C M「悩み」など3編、ラジオ部門はコサウエルの「嘘のような本当の話シリーズ」を最優秀賞に選んだ。

テレビ部門に78作品、ラジオ部門に20作品の応募があり、1次審査を通過した計39作品から選考した。審査員は大坪檀静岡産業大総合研究所長と赤尾晃一静岡大情報学部准教

授、甲賀雅章シーアイセンター代表取締役プロデューサー、宮川清・元星城大経営学部教授の4氏。

審査員長を務めた大坪氏は「時代に合った作品が多かった」と評価した。一方で、県外で制作された作品が目立ったとして「願わくば県内で制作されたC Mが賞を取ってほしい」と述べ、県内クリエイターの奮起に期待を込めた。

その他の入賞作品は次の通り。

【テレビ部門】優秀賞 三幸コーポレーション「ハイパーマンオートプニング」、中部電力「水が照らす」、物語コーポレーション

「焼肉きんぐ魚群」、ユピテル「marumie2016カメレオン」、はごろもフーズ「ファンシー」、ミホミ「いちごっこつこつまらないうつて言うのかな?」、アルバイトタイムス「DOMO! バイト人物図鑑シリーズ」▽一般審査員賞 物語コーポレーション「焼肉きんぐ魚群」

【ラジオ部門】優秀賞 丸善製茶「プロポーズ」、三幸コーポレーション「ハイパーマンオートプニング」、ニチフリ食品「音楽」、静岡ビル保善「体験談」、京昌園「焼肉飯店京昌園」▽一般審査員賞 静岡県「2016交通安全統一キャンペーンおもいやりありがとう」
(経済部・高林和徳)